

行事名	フィリピン若手技術者との交流
日時	2020年2月24日(月)、26日(水)～2月29日(土)
場所	東京都内、京都府内、大阪府内
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・PTC- YES (Philippine Technological Council, Young Engineers Section) Kevin Glean 氏、BM B. Tamashi 氏 ・青年委員会(IPEJ-YEC) 委員：竹内委員長、高木、田中(仁)、田中(雅)、村上、金高(中国本部)、立山(中国本部)、三角(中国本部) 委員補佐：明山、山本(直) ・一般：滝口、小椋、林
参加者数	PTC- YES: 2名、青年技術士交流委員会:12名

1. 背景と目的

フィリピン若手技術者2名が日本の青年技術士交流委員会(以下、青年委員会)メンバーとの交流を目的に来日した。これは2018年にシンガポールで開催されたCAFEO36 /YEAFFEO25参加以降、フィリピン若手技術者達と親交があり、帰国後もグループメッセンジャーにて継続的にメッセージの交換交流を行ってきた経緯がある。

青年委員会では、二国間交流の促進、青年委員会メンバーの国際交流機会の創出、日本アピールを目的に、国内各地へのアテンドを実施した。なお、今回はCAFEO/YEAFFEOでの交流がきっかけであると同時に個人的な交流の機会でもあるため、参加対象はCAFEO /YEAFFEOへ参加経験のあるメンバーを中心とした。

2. スケジュール

2/24(月)

成田空港にてお出迎え → 上野公園入口の桜を鑑賞 → 秋葉原散策 → 東京駅丸ノ内駅舎視察
→ 懇親会(和膳坊 日本橋本店:塩ちゃんこ鍋コース)

2/26(水)

都内観光スポットおよび映画「君の名は。」の舞台となった都内各地への案内
ソラマチ → 浅草寺 → 四ツ谷駅周辺 → 須賀神社 → 信濃町駅周辺 → 国立競技場[オリンピックメインスタジアム]
→ 上野駅周辺にて懇親会

2/27(木)～2/29(土)

京都伏見稲荷大社や大阪道頓堀等、京都・大阪の主要観光スポットへのアテンド、回転ずしやたこ焼きなどのご当地グルメを紹介
3/1(日) 帰国

3. 予算

本件は予算対象となるものではなく、経費計上はしていない。

4. 成果及びよかった点

- ・CAFEO/YEAFFEOで交流した海外の若手技術者達と継続的にメッセージ交換を行ってきたことで、今回の2国間交流が実現した。
- ・フィリピン若手技術者との交流を深めることができ、技術者間同士の交流関係をより強固なものにすることができた。
- ・統括本部と地域本部の青年委員会メンバー間で国内アテンド対応を連携することで、海外技術者達に都内だけでなく地域への関心を持ってもらう機会を作ることができた。(地域本部にもCAFEO/YEAFFEOへ一緒に参加したメンバーがおり、メッセンジャーで連携できていた。)また、統括本部と地域本部の連携強化にもつながった。
- ・地域本部メンバーは宿泊を共にし、互いの郷土料理を振る舞い、更なる親交を深めることができた。
- ・国際交流に興味があるが、渡航する時間や金銭的余裕がない等の理由で海外への国際会議へ参加出来ない国内メンバーにも、国際交流の場を提供することができた。

・文化や宗教上などの理由で、来日するフィリピン若手技術者が食べられない物を事前に確認することで、懇親会会場の検討時に配慮することができた。(結果的に、彼らが食べられない食べ物は無かった。)

5. 反省・改善・注意点など

・成田空港から宿泊施設まで行くルートは複数あるが、彼らにとって行きやすく安いルートを事前に調べておくことで、都内へよりスムーズに異動することができたと感じる。(当日は成田空港でフィリピン若手技術者と再会後にルートを調べ、結果的に京成スカイライナーを利用した。)

・初日の懇親会は事前にコースを予約していたが、懇親会までの時間が1時間程度空いてしまい、時間をつぶす必要が出てきた。フィリピン若手技術者達のお腹が空いている中で、予約時間を前倒しできないか等の調整も発生した。今後は臨機応変に対応できるようなスケジュール計画と懇親会会場の検討が望ましい。

・百貨店など大型商業施設内にある免税店にて購入した商品の免税手続きを行うためには、専用の免税カウンターまで行く必要がある。(←普段日本人は利用しないため当日まで気づかなかった。) 今後の来日対応を行う際には、免税カウンターの場所などを事前に調べておくことで、来日者がスムーズにお土産の購入と免税手続きができるよう配慮したい。

・フィリピン若手技術者たちは東海道新幹線を利用して京都へ移動した。今回は特に問題はなかったが、東海道新幹線では2020年5月20日(水)以降に手荷物の大きさが制限され、事前に「特大荷物スペースつき座席 事前予約」が必要となるため今後は要注意である。

<https://railway.jr-central.co.jp/oversized-baggage/>

・アテンドの際に通勤ラッシュに遭い、アテンド先を変更する必要が生じた。今後は通勤ラッシュ状況も鑑みたアテンドスケジュール策定することが望ましい。

6. 今後の方針

・引き続き、フィリピン若手技術者とのメッセージ交換・交流を継続し、次回のCAFEO/YEAFEOへの参加に向けて更に交流を深めていきたい。

・海外技術者と気軽に直接交流することは大変貴重な機会である。今後も積極的に国際交流活動を継続していき、各国との2国間交流の推進を行っていきたい。

・今回の交流はCAFEO参加メンバーを中心としたものであったが、今後はテクノツアーや自国の活動紹介・意見交換を行い、CPDの場として広く参加者を受け入れられるものにしていきたい。

7. 写真





以上